親から子へつなぐ
悠久の森　源流の里
にしめや

広報 Nishimeya

にしめや

2024 9月号

No.675

TOPICS

白神のまなびやより…… P.2 ～ 3
いきいき健康広場…… P.4
社会福祉協議会だより
第4弾西目屋応援商品券「目屋ズーミ」について
白神だより …… P.5
地域おこし協力隊通信
消防だより
各種お知らせ …… P.6 ～ 11
ズームアップにしめや …… P.12

白神のまなびやより

たしろ保育園

7月19日、年長さんの野外食がありました。今回は弘前市石川にある大仏公園のアジサイ見学に行ってきました。沢山のアジサイに色づきの違いを発見！人気の色は水色でしたよ。7月26日、たしろ保育園と児童クラブ合同の芸術鑑賞会を保育園遊戯室で行いました。児童クラブからは計画的に制作していた、大型紙芝居を発表し、保育園からはショトーフラッグを披露。みんなで輪になり、「エビカニクス音頭」も踊りました。終演には、命名「たしろボール」美女軍団の踊りがあり、その後に、な、なんと「ライスボール」ひかりちゃんが登場！素敵な生歌を聞かせてくれました。みんなが幸せに浸った時間でした♪

7月27日、庭田前校長先生が弘前学院大学の学生さんを連れて、児童クラブの子どもたちに読み聞かせをして下さいました。今後も、機会があれば訪問して下さるそうです。とても勉強になりましたね。

8月3日、たしろ保育園ねぷた運行がありました。今年も西目屋児童クラブの子ども達が参加して、大いに盛り上げてくれました。元気な囃子と掛け声に、しばし、暑さも忘れたのではないでしょうか。7日は、ねぷた囃子のお披露目で「特養老人ホーム白神荘」を表敬訪問し、懐かしさに涙するご老人もいて、演奏して良かった！と感銘を受けてきました。ねぷた運行は、保護者の皆さまと地域の皆さまのご協力により無事に終えることが出来ました。

たしろ保育園　園長　山内　久子

西目屋小学校　「山の学校、海の学校交流会」

7月22日（月）、23日（火）に「西目屋村・佐井村小学生交流事業」が西目屋村で開催されました。

開会行事では、すべての子どもたちが緊張した面持ちで参加する中、６年生の川崎瑠奏さんが、元気よく歓迎の言葉を述べてくれました。開会行事後の「名札づくり」では、笑顔で自己紹介をしたり、好きな物を発表したりするなどしてお互いに打ち解けていました。

始めに、津軽ダム堤体見学に出かけました。津軽ダムに到着すると、佐井村の子どもたちはダムの大きさに圧倒されているようでした。職員の方の説明を聞いた後、いよいよダムの内部に入りました。外気温とはちがう涼しさに驚くとともに、ダムが果たしている様々な役割について感心していました。

続いてビジターセンターを訪れ、世界遺産白神山地のすばらしさにふれました。展示室の見学では、西目屋村・佐井村の子どもたちが楽しそうに会話を交わす姿が見られ、とても微笑ましかったです。

レクリエーションでは、西目屋小学校の先生方が考えた「グループ対抗ゲーム」などに取り組みました。「バースデーチェーン」では、言葉で伝えずに、ジェスチャーやハンドサインのみで誕生日順に班で一列に並ぶことができました。特に盛り上がったのが「ラインじゃんけん」です。仲間の声援を受け、勝負強さを発揮しながら、ゴールに向かって勝ち進む姿が印象的でした。

夜の花火大会はさらに大盛り上がりでした。火花を見つめながら交流を深め、更けゆく夜を楽しんでいました。

２日目は、水陸両用バス体験とブナコ工場の見学です。水陸両用バス体験では、津軽白神湖に入水するときの子どもたちの歓声がすごかったです。また、ガイドさんのお話をしっかりと聞いて、見聞を広げている姿が立派でした。

ブナコ工場の見学では、佐井村の子どもたちが製品の原材料を見て驚いていました。出来上がった製品を見て、「これかわいいので、ほしいです！」と話していました。どうやらブナコファンがたくさんできたようでした。

閉会行事では、５年生の檜山一翔さんが、「佐井村の方たちといっしょに、今まで見たことがないこと、経験したことがないことができました。あらためてふるさと西目屋村のよさを感じることができました。今度は家族といっしょに佐井村に行ってみたいと思いました。」とお別れの言葉を述べました。最後は、バスに乗車した佐井村の子どもたちに手を振り、最高の笑顔で見送りをしました。

今回の交流事業では、西目屋村教育委員会、佐井村教育委員会の皆様に大変お世話になりました。また、白神公社の皆様には美味しい食事を提供していただきました。本当にありがとうございました。

西目屋 いきいき 健康広場

今月スタート　西目屋村保健協力員からの健康メッセージ（No.1）
『 誰が知る　体の痛み（不調）　自分だけ 』

いきいきポイント１　結核・呼吸器感染症予防週間 について

結核 は まだまだ身近な病気です

１年間で（2023年）新規登録患者数　10,096人
死亡者数（概数）　1,587人

結核 は 早期発見 が大切！

咳・たんが２週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

身近な 呼吸器感染症 を予防しよう

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症・細菌性肺炎など

呼吸器感染症 は 予防 が大切！

換気、手洗い・手指消毒などの基本的な感染対策が有効です。また、感染予防としてマスクの着用が効果的です。

いきいきポイント２　健康増進普及月間について

毎年９月は『健康増進普及月間』です。生活習慣病に対する知識を深め、生活習慣病の改善に向け、ご自身の生活習慣を見直しましょう！　統一標語「１に運動　２に食事　しっかり禁煙　最後にクスリ　～健康寿命を延ばしましょう～」

＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－【今月のいきいきＤａｙ】－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊

日　　程	行 事 名	備　　考
１月31日(金) まで	個別健(検)診 個別婦人検診	年１回、体の状態を把握し、健康の維持増進に活用しましょう。 随時受付しています。お問合せは保健師までお願いします。
９月　８日(日)	歯っぴーデイ	歯ブラシを交換しませんか？　意識的に歯磨きをしてみましょう。
９月20日(金)	敬　老　会	対象者にはご案内をお送りします。
９月10日(火) ～ ９月16日(月)	自殺予防週間	眠れない、不安で仕方ないなど自分の心の不調に気づいたり、身近な人の異変に気づいたら、まずは『村保健師』や『よりそいホットライン（24時間フリーダイヤル0120-279-338)』などの機関を利用して、悩みを相談してみませんか。

社会福祉協議会だより

募集中！　ご家庭に眠っている「食品」「日用品」おすそ分けください。

西目屋村社会福祉協議会では、各家庭や企業等から「食品」や「日用品」のおすそ分けをしていただき、必要な方などへ無償で提供します。

ご家庭でおすそ分けできるものがありましたらぜひご協力ください。

１品からでも大歓迎ですので、ぜひ本会へお持ちください。

また、本会事務所へお持ち込みが出来ない方は、ご自宅までお引き取りに伺いますのでお気軽にご連絡ください。

【ご提供いただきたいもの】

・賞味期限が２か月以上残っているもので、未使用未開封かつ常温で保存可能なものに限ります。

- お米・野菜等
- インスタント・レトルト食品
- 缶詰、乾麺等
- ふりかけ、味のり等
- 飲料（水・ジュース・お茶等）
- ギフトパック（お歳暮・お中元等）
- 日用品（トイレットペーパー・ティッシュ類）

(問い合わせ先)
社会福祉法人西目屋村社会福祉協議会
西目屋村大字田代字神田57
TEL：85－2255（受付…平日８：15～17：00）

第４弾西目屋応援商品券「目屋ズーミ」について

■有効期限にご注意ください

第４弾西目屋村応援商品券「目屋ズーミ」の有効期限は、令和６年９月30日までとなっております。

有効期限を過ぎた場合は、商品券の利用ができなくなりますので、まだ利用されていない方は、期限内に利用しましょう。

■問い合わせ先
西目屋村産業課
TEL 85－2800

白神だより　白神公社

ブナの里白神館

こんにちは。毎日のお仕事お疲れ様です。

白神館では、９月・10月にオータムキャンペーンと銘打って「ブナの森ビール付２食プラン」を販売しております。プランの特典として暗門の滝の水を使用した地ビールをお一人様に１杯、夕食時にサービスしております。１日５組限定となっており、県内外問わずたくさんのお客様にご好評頂いているプランです。

10月は紅葉が見頃をむかえます。白神山地に来られた観光客の方をはじめたくさんの方に、当館自慢の食事と地ビールを堪能して頂きたいです。

また、10月から白神公社の温泉施設の入浴料を改定させていただくことになりました。お客様にはご負担をおかけしますが、何卒ご理解の程お願いいたします。

地域おこし協力隊通信

皆さんこんにちは。協力隊の吉崎萌です。皆さんは普段外に出た時、周りを気にして見ていますか？私は自然や生き物が大好きで、いつも「何か面白いものはないかな？」と探しながら歩いています。西目屋村を歩いていて驚くのはトンボの種類の多さです！私の地元青森市では、町中で見かけるのはせいぜい３種類くらいです。こちらに来てからは本当にたくさんの種類を見ます。生まれて初めて見るトンボも多く、発見するととても嬉しい気持ちになります。

その中でも特に驚いたのが、頭が緑、体が黄色の「キイトトンボ」です。色がキレイでまるでおもちゃのよう。ビジターセンターの池や、川、田んぼにたくさんトンボがいるので、近くを通った際はぜひ探してみてください。

消防だより

～秋の台風・大雨シーズンに備えましょう～

秋は台風が発生しやすく、台風の前線の影響で、大雨、洪水、暴風等による自然災害が発生しやすい季節です。全国各地で浸水被害を受けるなど、近年これまで想定外と思われてきた豪雨が毎年のように発生し、川のはん濫や土石流、がけ崩れ、地すべりなどが発生しやすく、人々の生活や生命が脅かされるような自然災害が度々発生しています。雨で増水した川や田んぼを見に行って流されてしまったり、浸水した道路で側溝の境界が見えにくいために転落したりする事故も発生しています。自然災害は必ず起こります。いつ起こっても対応できるように備えましょう。

★事前の備え

①避難場所を確認しておく。
②窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
③非常用品を確認しておく。（懐中電灯、携帯用ラジオ（乾電池）、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品など）
④側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
⑤風で飛ばされそうな物は飛ばないよう固定したり、家の中へ格納する。
⑥水を確保する。（断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。）
⑦テレビやホームページなどで、気象情報や防災情報をこまめに確認する。

西目屋村災害発生状況
令和６年７月末現在

	救　急	火　災	救　助	遭　難
７月件数	7	0	0	0
累　　計	31	0	0	0

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受取には**請求書が必要**です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

◆対象となる方

・老齢基礎年金を受給している方
・障害基礎年金、遺族基礎年金を受給している方

◆日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。

・日本年金機構や厚生労働省から、電話でお客様の家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることもありません。

問い合わせ先
「給付金専用ダイヤル」
0570－05－4092
（ナビダイヤル）

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

1 保険料は納期限内に納めましょう

保険料の納付にお困りの方は市町村窓口へご相談ください。災害により住宅等に著しく損害を受けたり、世帯主の収入が著しく減少した場合など、保険料の減免が認められることがあります。保険料を滞納すると、通常より有効期限が短い被保険者証が交付されることがあります。

問い合わせ先：西目屋村住民課

2 かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ち、お薬手帳は１冊にまとめましょう

いつも診察してもらう「かかりつけ医」があると、体質や持病を理解した上で助言をしてもらえたり、必要に応じて専門の医療機関を紹介してもらえたりするので安心です。

また、普段から何でも相談できる「かかりつけ薬局」があると、複数の医療機関の処方を確認して、飲み合わせが悪くないかをチェックしてもらえます。

複数の「お薬手帳」を持っている場合は、薬局で１冊にまとめてもらいましょう。

国民年金保険料免除等の申請について

保険料が納め忘れの状態で、万一、障害や死亡といった不測の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

所得が少ない、失業、事業の廃止（廃業）などの理由で保険料を納付することが困難な場合は、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度（50歳未満）」がありますので、住民登録をしている市区役所・町村役場の国民年金担当窓口で早めに手続きをお願いします。

安心のネットワーク NOSAI

始めよう！青色申告

収入保険

青色申告１年目から加入可能に

これまで、収入保険に加入するためには、２年以上の青色申告の実績が必要でしたが、制度改正により１年分の青色申告実績で加入できるようになりました。

青色申告の実績期間が短縮されたことで、令和７年から青色申告をされる方であれば、令和８年１月から収入保険に加入することができます。

令和７年			令和８年	令和９年
３月17日まで	10月～11月	12月	１月～12月	確定申告後 ～６月
「青色申告承認申請書」を税務署に提出	加入申請	保険料等の納付	保険期間	保険金・特約補てん金の請求および支払い

問合せ・申込先　青森県農業共済組合　ひろさき支所　☎0172-28-5700

講演会のご案内

大鰐町で津軽圏域８市町村の方を対象とした講演会を開催します。
皆さんの参加をお待ちしております。

●と　き　令和６年10月２日（水）13：30～15：30

●ところ　大鰐町地域交流センター「鰐come」多目的ホールあじゃら
（大鰐町大字大鰐字川辺11－11）

●テーマ　平安時代の女性の生き方
講師：三村　三千代　氏（八戸学院大学短期大学部客員教授）

●講演会後にレクリエーションイベントを開催します。
講師：日高 佳子 氏（(公社）日本アロマ環境協会アロマテラピーアドバイザー）

●対　象　弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、大鰐町、板柳町、田舎館村、西目屋村にお住いの方

●参加料　無料

●お申込み　電話または右記の二次元バーコードよりお申込みください。

●募集期間　令和６年９月25日（水）まで

●問い合わせ先　大鰐町総務課　☎0172－48－2111（内線125）
電話受付は８：15～17：00（土日祝日を除く）

第１回県民公開講座「高血圧を予防しよう」

趣　　旨：高血圧の予防と治療、服薬管理の重要性に関する情報を広く県民に周知する。
共　　催：特定非営利活動法人日本高血圧協会／青森県／
青森県・弘前大学医学部附属病院　脳卒中・心臓病等総合支援センター
日　　時：令和６年10月20日（日）14時00分～16時00分
会　　場：土手町コミュニティパーク１階　多目的ホールＡ・Ｂ
〒036－8182　弘前市土手町31番地
対　　象：青森県民どなたでも
内　　容：講演①「脳卒中・心臓病等総合支援センターについて」
講師：弘前大学大学院医学研究科循環器腎臓内科学講座
教授　富田　泰史　氏
講演②「高血圧の予防と治療の重要性」
講師：弘前保健所
医師　村上　光太郎　氏
講演③「高血圧のお薬について」
講師：さいとう調剤薬局
管理薬剤師　齋藤　武　氏

参 加 費：無料
参加申込：不要
定　　員：80名
そ の 他：血圧測定器が当たる抽選会があります。
減塩食品サンプル、試供品ブースがあります。
問い合わせ先：青森県・弘前大学医学部附属病院　脳卒中・心臓病等総合支援センター
電話　0172－39－5459　　メール　noushincenter@hirosaki-u.ac.jp

「令和６年度　津軽地域障害者就職面接会のご案内」

弘前公共職業安定所では、障害をお持ちの方を対象とした障害者就職面接会を開催します。面接会には、障害者雇用を考えている事業所が多数参加します。

参加を希望される方は事前にお申込みができますので、弘前公共職業安定所までお問い合わせください。

日時：令和６年10月23日（水）
13時00分～15時30分
（12時30分受付開始）

場所：アートホテル弘前シティ
（弘前市大町1－1－2 3階プレミアホール）

問い合わせ先：
弘前公共職業安定所 専門援助部門
（電話0172－38－8609（45＃））

福祉のお仕事を体験してみませんか？

対 象 者　福祉・介護・保育の仕事に関心のある方

体 験 先　青森県内の高齢者、障害者、保育分野等の社会福祉施設及び事務所

実施機関　毎年度４月初日から翌年３月末まで

体験内容　体験先施設により異なりますが、実際にお仕事を体験していただきます。

体験期間　１人当たり最大10日まで（体験時間は１日８時間以内）

体験経費　無料（ただし、交通費、食事代等は本人負担）

申込時期　体験先の調整のため、体験希望日の20日前までにお申し込みください。

申込・問い合わせ先
青森県福祉人材センター
☎　017－777－0012
弘前福祉人材バンク
☎　0172－36－7830

弘前工業研究所一般公開
～のぞいてみよう！研究所の仕事～

概　要：研究成果品の展示紹介や試食・試飲、研究設備や機器の見学ツアー等。本年度は職業紹介をテーマに、中学生～大学生向けの業務体験やリクルート情報も提供。

と　き：９月27日（金）～28日（土）
９：00～16：00

ところ：（地独）青森県産業技術センター
弘前工業研究所
弘前市扇町１丁目１番８号

対　象：どなたでも参加できます
（小学生以下は保護者同伴）

参加料：無料

その他：一部体験イベントは先着順（人数制限あり）
詳細は８月下旬にホームページでご案内します。
https://www.aomori-itc.or.jp

問い合わせ先：
弘前工業研究所　Tel：0172－55－6740
e-mail: kou_hirosaki@aomori-itc.or.jp

講師募集（令和7年4月～）

公立小・中学校において、令和７年４月から勤務が可能な児童・生徒の指導に当たる講師（臨時的任用職員）を募集しています。「ブランクが長いが問題ないか」など、お気軽にお問合せください。

▽応募資格
小・中学校の教員免許状を所有している人
※「臨時免許状」を授与することにより、所持免許状以外の校種・教科の指導ができる場合があります。
（例）中学校（数学）の免許状を有している方が小学校で教科指導ができる。

▽応募方法
ホームページ（二次元コード）に掲載している「青森県公立学校臨時的任用職員申請書」を提出してください。

問い合わせ先　県教育庁中南教育事務所
（弘前市蔵主町４、☎32－4451）

古津軽ウィーク2024 ～古津軽へようこそ～

岩木山を中心に広がる津軽地域に古くから脈々と伝わる人々の暮らしぶり「古津軽（こつがる）」。そんな「古津軽」を気軽に楽しむことができるイベント満載の「古津軽ウィーク2024～古津軽へようこそ～」が開催されます。イベントに参加し、スマートフォン等でアンケートに回答すると、抽選で豪華景品が当たります！

①実施期間： 9月1日（日）～10月10日（木）

②実施場所： 中南地域7市町村、板柳町、鶴田町

③そ の 他： イベント詳細や応募方法は二次元コードから古津軽ウィーク特設サイトをご覧ください。

青森県学生寮 入寮生募集

入寮資格 保護者が青森県民で東京都及びその近郊の大学、専修学校等に在学、又は入学見込みの男子学生

場　　所 東京都小平市鈴木町一丁目103－1

部屋・設備 個室（ベッド、机、エアコン等備付け）

経　　費 入寮費年額3万円、寮費月額3万円、食費1食450円（平日の夕食のみ、希望制）、電気料金実費（上・下水道料金無料）

申込み方法等 詳細は以下にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問い合わせ先
〒030－8540　青森市長島一丁目1－1
（公財）青森県育英奨学会
（青森県教育委員会教職員課内）
TEL　017－734－9879

ホームページ
https://syougakukai.wixsite.com/aomori-ryo

【ひろさき広域婚活支援事業実行委員会主催・婚活イベント】

HIROSAKI 出愛

りんご園de！ ピクニック婚

▽と　　き　10月13日（日）、午前10時30分～午後3時
▽と こ ろ　あそべるりんご園「わんどおらんど」（藤崎町藤崎　ふじロード）
▽内　　容　りんご収穫、生搾りジュースとアップルパイづくり、ゲーム大会、トークタイム。
▽対 象 者　25歳から40歳までの独身で弘前圏域市町村在住又は結婚後にこれらの市町村に住む意思のある人＝男女各8人
▽参 加 費　3,000円（男女共通）
▽申込方法　9月27日(金)までに、QRコードから申し込みを。
▽問い合わせ先　株式会社プラス（☎0173－26－7071）

弘成舗装　株式会社

私有地・敷地等

舗装工事承ります

☎　0172-28-5303

農業集落排水に加入しましょう

農業集落排水（下水道）は、水環境の悪化により生態系などに様々な影響を及ぼす生活排水を集めて、きれいな水に処理することによって、農業用排水及び河川の水質改善を図り、快適な生活が送れるようになります。

排水設備工事や水洗便所改造工事をする場合は、役場建設課（☎85-2802）までご連絡ください。

地方税の申告等はeLTAXが便利です

県では、地方税ポータルシステム「eLTAX（エルタックス）」を利用した法人県民税・法人事業税・特別法人事業税の申告及び設立届・異動届等の受付を行っています。

eLTAXは、インターネットを利用して職場や自宅のパソコンから申告等ができるため、申告書等を窓口へ持参・郵送する必要がありません。

詳しくは、eLTAXホームページ（https://www.eltax.lta.go.jp）をご覧ください。

問い合わせ先
中南地域県民局県税部　課税第一課　TEL　32－1131　内線228

簡易電気柵設置講習会を行いました

7月30日、齊藤晃さんの園地において簡易電気柵設置講習会を行いました。

当日は電気柵取扱事業者のファームエイジ株式会社の方をお呼びして、簡易電気柵の適切な設置手順について説明いただきました。

簡易電気柵を効率よく活用するためには、動物の種類に合わせて柵の高さと段数を設定することと、適正な電気ショックを与える電圧値が必要です。

ツキノワグマの場合、穴を掘って侵入されないように、一番下のワイヤーはツキノワグマの鼻に当たるくらいの高さである地面から20㎝の位置に設定し、上下20㎝間隔でワイヤーを5段設置しましょう。

また、簡易電気柵を設置した後は、電圧の管理を適切に行い、最低でも3,000～3,500Ｖ、目標として5,000Ｖの電圧を維持するようにしましょう。

◇問い合わせ先
西目屋村産業課産業係（0172－85－2801）

中弘地区農業委員会大会・要請活動

7月29日、弘前パークホテルにて、弘前市・西目屋村農業委員会による、中弘地区農業委員会大会が開催され、当村農業委員・農地利用最適化推進委員計10名が参加しました。

大会では関係行政庁に対する要望事項の審議が行われ、当村農業委員会を代表し、米沢豊光委員が「中小規模農業者への支援拡充」について提案理由を説明いたしました。

大会で決議された「コンフューザーＲの購入支援の継続」「中小規模農業者への支援拡充」「スマート農業の普及推進」の各要望事項については、8月6日に弘前市・西目屋村の両農業委員会会長等が県に対する要請活動を行い、中南地域県民局地域農林水産部長に要望書を手渡すとともに、課題解決に向けた意見交換を行いました。

建設工事コンサルタント
建設ICT・CIM対応
子ども虐待防止オレンジリボン運動
北村技術株式会社
本　社　〒036-8061　青森県弘前市大字神田4丁目1-21
TEL 0172-31-5655(代表) FAX 0172-31-5622
宮城支店　〒989-6116　宮城県大崎市古川李埰字前田68-4
TEL 0229-87-3955　FAX 0229-87-4326
作業所　青森・十和田・八戸

apollostation　あんしん　あんぜん
㈱角弘白神サービスステーション
油屋です！
スタッフ募集中！！
弘前市黒土　86-2026

戸籍の窓

令和６年７月届出分

「戸籍の窓」は原則として「本籍が西目屋村にある方」を掲載しています。掲載を希望しない方また当村に本籍がなくて掲載を希望する方などがありましたら、必ず広報係までお申し出ください。

おしあわせに

佐藤　忠幸（村市）♥ 赤石　静佳（弘前市）
松川　新汰（北海道）♥ 三浦菜乃陽（田代）

おくやみ

山﨑たま子　(91)…田代
工藤あい子　(88)…田代
村上　富男　(81)…川原平
齋藤　寅市　(93)…村市

R6.7月末現在（　）は前月比 村の人口

男　性	564人	(－2)
女　性	657人	(－3)
合　計	1221人	(－5)
世帯数	529世帯	(－2)

お知らせ

村から皆さんへの
大切なお知らせです。

青森県民スポーツ大会 バドミントン競技 町村の部準優勝!!

西北地域を主会場に、７月20日から21日を先行開催、７月27日から28日を主会場として、第77回市町村対抗青森県民スポーツ大会が開催されました。

本村からは陸上、バスケットボール、ボウリング、テニス、バドミントン競技に出場し、選手達は大健闘しました。バドミントン競技では準優勝と好成績を収めました。来年度の更なる飛躍を期待しています。

SAGA2024国スポ

今年も国民スポーツ大会の季節がやってきました。

各都道府県持ち回りで毎年開催されており、今年の開催県は佐賀県です。

カヌー競技においては、スラローム種目は佐賀県に競技場が無く県内で開催することが困難なことから昨年同競技を実施した鹿児島県湧水町において９月13日（金）～16日（月）に開催される予定となっており、スプリント種目は佐賀県佐賀市で10月11日（金）～14日（月）に開催予定です。

今年も当村在住の選手が見事に東北ブロック大会を勝ち抜き、佐賀国スポへ出場します。

スプリント種目には、少年男子カヤック部門に西澤航成選手（東奥義塾２年）、少年女子カヤック部門に山下日彩選手（弘前工業１年）、成年女子カヤック部門に福田りん選手（A'GROVE）、成年女子カナディアン部門に坪田めぐみ（青森県競技力向上対策本部）スラローム種目成年男子カヤック部門に矢澤一輝選手（西目屋村役場）の計５名が青森県代表として出場します。

応援よろしくお願いします！

にしめやランド2024

7月20日・21日、道の駅津軽白神をメイン会場とした「にしめやランド2024」が開催されました。
メイン会場では、お笑いショー、リンゴミュージックスペシャルライブなどが行われました。
その他、名坪平会場ではイワナ釣り体験なども開催され、多くの人が訪れていました。
白神山地ビジターセンターふれあいデーや津軽ダムサマーフェスタも併催され、村内はお祭りムードで溢れていました。

成人式

8月14日、中央公民館において令和6年度西目屋村成人式が開催され、新成人10名のうち4名が参加し、大人としての決意を新たにしました。
式典では、新成人が西目屋小学校卒業時に担任であった田中恵美子先生と東目屋中学校卒業時に担任であった山口清香先生が出席され、当時のそれぞれの思い出を語り合いました。

＊新成人（敬称略）
八木橋　亨祐・三上　真都・工藤　　好
西沢　蘭楽・石田　明日香・三上　愛羅
西澤　未華・関　雄一朗・佐々木　優羽
雪田　玲来

にしめやＰＲガールズ「ライスボール」の皆さんが、村内の水田を活用し、「ライスボールのおにぎり大作戦」を実施しています。
７月は、肥料が入った約30kgの肥料散布機を背負い、元気な稲穂にするための追肥を行いました。作業当日は、とても蒸し暑く、メンバーは汗だくになりながら、作業を行いました。

編集後記

7月下旬から9月上旬までアブ大量発生中ですね。
川でカヌーの練習をしようと思っても、アブが気になって練習どころではありません。
誰かアブを完全撃退できる裏技を知っている方がいたら伝授してください。。。

広報 にしめや
西目屋村役場／企画財政課
URL https://www.nishimeya.jp/
2024年 9月号 No.675
編集・発行／青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田57
〒036-1492　TEL (0172)85-3080　FAX 85-3040